

第1回ゲノム編集研究会

(平成24年2月28, 29日、広島大学理学部 E203 会議室)

2月28日(火)

13:00 - 受付開始

14:00 - 本研究会の開催について

野地澄晴(徳島大学)、芹川忠夫(京都大学)

14:10 - 「ゲノム編集研究について」

山本卓(広島大学・大学院理学研究科・数理分生命理学専攻)

14:20 - 「TALENの効率的作製法および評価法の確立と改良型ヌクレアーゼの開発」

佐久間哲史¹、細井紗弥佳¹、落合博²、宮本達雄²、松浦伸也²、坂本尚昭¹、野地澄晴³、山本卓¹(¹広島大・院理数理、²広島大・原医研、³徳島大・院 STS 研究部)

14:40 - 「高等植物における人工ヌクレアーゼの活用と今後の展望」

刑部敬史、土岐精一(埼玉大学・環境科学研究センター)

15:05 - 「TAL effectorの結晶構造から明らかになったDNA認識機構-TALENデザインに向けた溶液構造解析の必要性」

楯真一(広島大学・大学院理学研究科・数理分生命理学専攻)

15:25 - 「ヒトiPS細胞におけるジーンターゲットング」

北島康司(大阪大学・大学院医学系研究科/さきがけ「iPS細胞と生命機能」領域)

15:45 - 「ヒト遺伝性疾患の病因変異と考えられる遺伝子間領域に存在する一塩基多型(SNP)のZFNを利用した機能解析」

落合博¹、宮本達雄¹、細羽康介¹、山本卓²、松浦伸也¹(広島大・原爆放射線医科学研究所、²広島大・院理数理)

休憩

16:20 - 「人工ヌクレアーゼZFN/TALENによる遺伝子改変ラットの作製」

真下知士、金子武人、芹川忠夫(京都大学・大学院医学研究科附属動物実験施設)

16:40 - 「両生類におけるZFN/TALENを用いた遺伝子破壊の実施例」

鈴木賢一^{1,2}、柏木啓子²、佐久間哲史³、落合博⁴、礪山由樹子³、柏木昭彦²、山本卓³(¹愛媛大・CMES、²広島大・院理両生研、³広島大・院理数理、⁴広島大・原医研)

17:00 - 「TALENを用いた効率的な遺伝子改変ゼブラフィッシュの作成技術の開発」

川原敦雄、岡田康志(理化学研究所・生命システム研究センター)

17:20 - 「脊索動物カタユレイボヤにおけるゲノム編集」

笹倉靖徳(筑波大学・下田臨海実験センター)

17:40 - 「脳再生機構解明のためのノックアウトイモリの未来」

井上武¹、浦田悠子¹、佐久間哲史²、道林千晶¹、堤璃水¹、武村翔太¹、山本卓²、阿形清和¹(¹京都大・大学院理学研究科・分子発生学講座、²広島大・院理数理)

18:00 - 「トマトをデザインする」

江面浩(筑波大学・生命環境系)

19:00 - 懇親会(西条HAKUWAホテル、Tel: 082-431-1111)

2月29日(水)

9:00 - 「コオロギにおけるゲノム編集について」

渡辺崇人¹、佐久間哲史²、中井綾¹、落合博³、三戸太郎¹、大内淑代¹、山本卓²、野地澄晴³(¹徳島大・院 STS 研究部、²広島大・院理数理、³広島大・原医研)

9:20 - 「メダカでのZFN, TALENの最適化を目指して」

安齋賢¹、谷口善仁²、北野健³、木下政人¹(¹京都大・農、²慶應大・医、³熊本大・理)

9:40 - 「DNAメチル化が転写されている遺伝子の内部へ付加される機構」

鈴木美穂(愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所)

10:00 - 「染色体工学技術がゲノム編集技術と結婚したい理由」

香月康宏、押村光雄(鳥取大学・大学院医学系研究科/染色体工学研究センター)

10:20 - 「TALENを用いた染色体編集技術の開発」

平林敬浩、八木健(大阪大学・大学院生命機能研究科)

10:40 - 「人工ヌクレアーゼ技術の疾患研究への応用」

岸憲幸、赤松和土、岡野栄之(慶應義塾大学・医学部生理学教室)

休憩

11:15 - 総合討論(ゲノム編集研究の今後の展開について)